

## 基本目標 1

「子どもの健やかな成長・発達への支援の充実」



平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実
具体的施策	身近で多様な相談窓口の充実	
事業内容	・ こども家庭相談	
担当課	こども福祉課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
地域子育て支援基幹センターにて、18歳未満の子ども、またはその保護者を対象とした、専門相談員による来所、または電話での相談を実施。平成28年度は、関係機関や小中学校、街頭におけるチラシ配布を実施。  平成28年度実績 790件（平成27年度 673件）		平成28年度と同様に実施するとともに、宇治子育て情報誌等への広報媒体への掲載やチラシの配布等により周知啓発を実施予定。
評価	B	評価理由 子育てに関する相談窓口の一つとして実施しているが、今後も周知を図る取り組みが必要となるため。
		課題 市民カレンダーや宇治子育て情報誌、市政だよりのほか、平成28年度と同様にチラシ等で継続的に周知を図っていく必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実
具体的施策	身近で多様な相談窓口の充実	
事業内容	・ 宇治青少年こころの電話 ・ 心と学びのパートナーの学校への派遣	
担当課	教育支援課	事業対象年齢 青少年・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
・ 宇治青少年こころの電話 午前9時から午後5時まで3交替制で計244日相談を実施。 （相談件数551件） ・ 心と学びのパートナー派遣事業 全10中学校と、4小学校に心理学専攻の大学院生等を派遣。 （対応延人数2,166人）		・ 宇治青少年こころの電話 引き続き相談を実施するとともに、制度の周知に努める。 ・ 心と学びのパートナー派遣事業 中学校へは引き続き派遣するとともに、小学校での派遣は廃止し、より効果的な事業に転換する。
評価	B	評価理由 青少年や保護者が匿名でも相談しやすい環境を整備することができた。また、各中学校で、別室対応等において心と学びのパートナーは欠かせない存在となっている。
		課題 ・ 宇治青少年こころの電話を周知する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にす取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	問題事象の早期発見・対応		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども家庭相談</li> <li>・宇治市要保護児童対策地域協議会における関係機関等との情報共有及び連携</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援基幹センターにて、18歳未満の子ども、またはその保護者を対象とした、こども家庭相談を実施。(実績 790件)</li> <li>・要保護児童対策地域協議会代表者会議を年2回及び要保護児童対策地域協議会調整会議を年6回開催したほか、児童相談所と市関係課の実務者による支援内容の検討会議を年5回実施。</li> </ul>		平成28年度と同様に実施するとともに、児童相談所と市関係課の実務者による支援内容の検討会議の開催回数を拡充予定。	
評価	B	評価理由	児童相談所と市関係課の実務者による支援内容の検討会議を実施したが、開催回数を拡充して情報共有及び連携をさらに強化していく必要があるため。
		課題	関係機関等との情報共有及び連携をさらに強化し、養育などへの支援が必要な家庭への対応による児童虐待の未然防止の取り組みを進める必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にす取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	問題事象の早期発見・対応		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校指導主事による学校訪問</li> <li>・生徒指導主任会議等による学校との情報共有及び連携</li> </ul>		
担当課	教育支援課	事業対象年齢 小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育指導主事による相談対応、学校訪問 相談件数 779件 学校訪問 464回</li> <li>・生徒指導主任会議、隣接中学校生徒指導連絡会等を開催</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	保護者・学校からの相談対応を行うとともに学校訪問を行うことで問題事象の早期対応を行うことができた。
		課題	関係機関との連携を強化する必要がある

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	職員や教員の相談対応力の向上		
事業内容	・研修による資質・専門性の向上		
担当課	保育支援課	事業対象年齢 0歳～就学前	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
京都府保育協会主催の研修に保育士等が参加するとともに、障害児保育指導員や保健推進課との連携により、職員の資質や専門性の向上を図った。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	時宜に適した研修内容を選択し、積極的に参加することで、資質向上に努めているため。
		課題	保育経験年数の短い若手職員が多く、引き続き多様な研修機会を設ける必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	職員や教員の相談対応力の向上		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒支援モデル事業</li> <li>・心と学びのパートナーの学校への派遣</li> <li>・保護者ふれあい学習会</li> </ul>		
担当課	教育支援課	事業対象年齢 小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
不登校児童生徒支援 支援員による小中学校の巡回訪問及び家庭訪問を実施。  17小中学校 45ケースを支援		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	事業を通して、教員の相談対応力の向上を図ることができたため。
		課題	教員が気軽に相談できる体制の充実

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	被害に遭った子どもの心のケアの推進		
事業内容	・ 保育所等通所の子どもの心のケア		
担当課	保育支援課	事業対象年齢 0歳～就学前	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
公立保育所7園にそれぞれ家庭支援加配を配置し、各保育所での相談に対応。また、虐待の相談には地域子育て支援基幹センター、児童相談所と連携。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	日常の保育の中で、子ども一人ひとりの心身の状態の把握に努めているため。
		課題	地域の実情や保育所等の体制によって千差万別の対応が必要である。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	被害に遭った子どもの心のケアの推進		
事業内容	・ 犯罪被害者等見舞金 ・ 犯罪被害者等支援のための相談		
担当課	総務課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犯罪被害者等見舞金 宇治市犯罪被害者等支援条例に基づき、見舞金を支給した。 (傷害見舞金2件)</li> <li>・ 犯罪被害者等支援の情報提供 京都府安心安全まちづくり推進課や関係団体等と連携し、犯罪被害者の支援施策の情報提供に努めた。</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	市政だよりに記事を掲載するなどの啓発を行ったが、市職員全体に対して、研修を重ねる必要があるため。
		課題	法律や他市の条例の改正等があれば、本市条例の改正や取組の変更を検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	被害に遭った子どもの心のケアの推進		
事業内容	・各中学校に配置されているスクールカウンセラーを活用した カウンセリング		
担当課	教育支援課	事業対象年齢 小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラーが扱った相談 実件数 558件 延べ人数 3,740人</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	心のケアや、カウンセリングが必要な児童生徒の対応を行った。
		課題	特になし

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	いじめ防止対策の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止月間を設定し、各学校における啓発等の取組の強化</li> <li>・いじめアンケートの実施</li> </ul>		
担当課	教育支援課	事業対象年齢 小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR宇治駅に懸垂幕を掲示し啓発を行った。</li> <li>・市立全小中学校でのぼりを掲示し啓発等を行った。</li> <li>・各学校において年3回のいじめアンケートを実施した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・懸垂幕、のぼりによる啓発を引き続き実施する。</li> <li>・各小中学校における防止対策の取組充実を図る。</li> </ul>	
評価	B	評価理由	懸垂幕、のぼりによる啓発活動が定着してきたため。
		課題	啓発からいじめ防止に係る具体の取組の充実が望まれる。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	②	子どもの人権に関する普及と啓発	
具体的施策	市民啓発の推進		
事業内容	・人権擁護委員や京都府、法務局と連携した各種人権啓発活動		
担当課	人権啓発課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権強調月間(8月)の取組 平和☆ひゅうまん夏フェスタ(1,950人参加)のほか、エフエムうじ、懸垂幕、パネル展示、街頭啓発等の広報啓発を実施。</li> <li>・人権週間(12月4日～10日)の取組 ひゅうまんフェスタ(950人参加)のほか、エフエムうじ、懸垂幕、パネル展示、街頭啓発等の広報啓発を実施。</li> <li>・その他の取組 楽しく学ぶ人権講座(315人参加)のほか、情報紙「jinken」の配布、人権の花運動、啓発物品の配布、啓発教材の貸出、市政だよりによる広報・啓発、懸垂幕の掲示を実施。</li> <li>・山城地区広域連携事業 山城人権ネットワーク推進協議会を通じて広域連携・市民連携の啓発活動を実施。</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	各啓発事業とも概ね計画どおりの参加人数であり、広く啓発活動を行うことができたことにより、概ね効果的に実施できているため。
		課題	引き続き各事業におけるアンケート内容を分析し、市民のニーズを的確に捉えるとともに、より人権啓発効果の高い事業を検討していく必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	②	子どもの人権に関する普及と啓発	
具体的施策	市民啓発の推進		
事業内容	・人権啓発視聴覚教材の貸出		
担当課	人権啓発課・生涯学習課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
平成28年度DVD貸出本数：70本		引き続き、広報チラシを配布し、市民への周知と啓発を実施予定。	
評価	B	評価理由	人権啓発視聴覚教材の貸出を行うことで、子どもの健やかな成長を支援できているため。
		課題	市民に周知するため、今後も広報を継続していく必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	②	子どもの人権に関する普及と啓発	
具体的施策	関係機関職員等の研修の充実と意識向上		
事業内容	・ 職員の研修機会の充実により、子どもの人権を含めた基本的な人権を守るための理解を促進		
担当課	人事課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
新規採用職員研修及び各階層別研修において、人権研修、男女共同参画研修等を実施。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	対象となる関係機関職員等に対して、人権等研修を実施し、子どもを含めた人権を守るための理解が深まったため。
		課題	特になし。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	②	子どもの人権に関する普及と啓発	
具体的施策	関係機関職員等の研修の充実と意識向上		
事業内容	・ 人権学習研修講座の実施・各校の人権教育に関する指導助言		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢	幼稚園児・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育研修講座を実施。</li> <li>・ 幼稚園、小・中学校の教職12年目・22年目・32年目の教職員全員を対象とし、29名が受講。</li> <li>・ 各校からの人権教育に関する相談に担当指導主事より指導助言を実施。</li> </ul> <p>宇治市人権教育・啓発推進計画に従い、人権問題についての理解を深め、特に生命を尊重する人権教育のあり方と指導方法の研修を行い、指導力の向上が図れた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	人権教育研修の実施や人権教育に関する指導助言により、教職員の人権に関する意識を高めることができたため。
		課題	研修講座の内容について、検討していく必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切に取る取組の充実	
取り組み内容	②	子どもの人権に関する普及と啓発	
具体的施策	ノーマライゼーションの普及・啓発の推進		
事業内容	・人権擁護委員や京都府、法務局と連携した各種人権啓発活動		
担当課	人権啓発課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権強調月間(8月)の取組 平和☆ひゅうまん夏フェスタ(1,950人参加)のほか、エフエムうじ、懸垂幕、パネル展示、街頭啓発等の広報啓発を実施。</li> <li>・人権週間(12月4日～10日)の取組 ひゅうまんフェスタ(950人参加)のほか、エフエムうじ、懸垂幕、パネル展示、街頭啓発等の広報啓発を実施。</li> <li>・その他の取組 楽しく学ぶ人権講座(315人参加)のほか、情報紙「jinken」の配布、人権の花運動、啓発物品の配布、啓発教材の貸出、市政だよりによる広報・啓発、懸垂幕の掲示を実施。</li> <li>・山城地区広域連携事業 山城人権ネットワーク推進協議会を通じて広域連携・市民連携の啓発活動を実施。</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	各啓発事業とも概ね計画どおりの参加人数であり、広く啓発活動を行うことができたことにより、概ね効果的に実施できているため。
		課題	引き続き各事業におけるアンケート内容を分析し、市民のニーズを的確に捉えるとともに、より人権啓発効果の高い事業を検討していく必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切に取る取組の充実	
取り組み内容	②	子どもの人権に関する普及と啓発	
具体的施策	ノーマライゼーションの普及・啓発の推進		
事業内容	・市政だより掲載による啓発 ・障害者週間記念事業補助金		
担当課	障害福祉課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>市政だよりへの障害者理解に関する記事を掲載。 ヘルプカードの作成及び配布。 障害者週間記念事業実行委員会が行う啓発活動や啓発講座への補助を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ギャラリー等での展示・販売活動…年5回</li> <li>・障害者週間街頭啓発活動…市内4箇所</li> <li>・障害者啓発講座…年10回</li> </ul>		障害者福祉大会開催予定。	
評価	B	評価理由	障害児への理解・啓発につながることができたため。
		課題	より効果的な記事について検討が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(2) たくましく、心豊かに育つ環境づくり		
取り組み内容	① 就学前教育（保育）の充実		
具体的施策	教育・保育内容の充実		
事業内容	・各保育所等への指導助言		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
必要に応じて、保健師、栄養士、障害児保育指導員等が各保育所等にて指導助言を実施。		ニーズに沿った指導助言を各保育所等にて実施予定。	
評価	A	評価理由	専門職の専門的見地において保育内容を含めた指導助言を実施できているため。
		課題	特になし。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(2) たくましく、心豊かに育つ環境づくり		
取り組み内容	① 就学前教育（保育）の充実		
具体的施策	教育・保育内容の充実		
事業内容	・幼稚園教育に関する計画の立案		
担当課	教育総務課	事業対象年齢	幼稚園児
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
平成28年6月に宇治市公立幼稚園検討委員会を設置し8回の会議を開催した後、検討委員会から提言書をいただいた。		今後の公立幼稚園のあり方について検討していく。	
評価	A	評価理由	当初の計画どおり年度内に提言書をいただくことができたため。
		課題	持続可能で効果的・効率的な幼稚園体制の構築

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	①	就学前教育（保育）の充実	
具体的施策	教育・保育内容の充実		
事業内容	・公立幼稚園への指導助言		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢 幼稚園児	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>公立幼稚園4園について、指導主事・学校教育指導主事による計画訪問を実施。</li> <li>公立幼稚園長会に学校教育指導主事が出席。</li> </ul> <p>各園に対して、適切な指導助言をする事ができた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	計画訪問による公立幼稚園での就学前教育の実践内容を確認するとともに、幼稚園教育要領による適切な指導助言が実施できたため。
		課題	保護者ニーズを把握して、公立幼稚園教育の充実を図る必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	①	就学前教育（保育）の充実	
具体的施策	教員・保育士等の連携や情報交換		
事業内容	・保育士（保育教諭）・教員の連携・研修・情報交換		
担当課	保育支援課	事業対象年齢 0歳～就学前	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>小学校入学を控えた児童の状況などについて、小学校で円滑な受け入れを行うために教育・保育要録の作成・送付、保育士（保育教諭）と教員との交流により、連携を図ることができた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	教育・保育要録の作成により情報交換が容易になったため。
		課題	各保育士（保育教諭）が同じ規格で作成できるよう、今後研修をしていく必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	①	就学前教育（保育）の充実	
具体的施策	教員・保育士等の連携や情報交換		
事業内容	・教員・保育士の連携・研修・情報交換		
担当課	教育総務課	事業対象年齢 幼稚園児	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>小学校入学を控えた幼児の状況などについて、小学校で円滑な受け入れを行うために幼児指導要録の作成・送付、幼稚園教員と小学校教員との交流により、連携を図ることができた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	保・幼・小の教員・保育士の連携により、小学校入学時の児童の受入が円滑に行われているため。
		課題	保・幼・小の連携をさらに強化していく必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	①	就学前教育（保育）の充実	
具体的施策	教員・保育士等の連携や情報交換		
事業内容	・保育所（園）・認定こども園・幼稚園・小学校の連携についての指導助言		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢 幼稚園児・小学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所（園）・認定こども園・幼稚園・小学校合同研修講座を実施。</li> <li>・保育士、教員58名が受講。</li> <li>・京都府山城教育局主催の「幼小接続カリキュラム実践交流会」への参加依頼。</li> </ul> <p>保育所（園）・認定こども園・幼稚園と小学校との連携した指導方法を研修することにより、幼児期の教育と児童期の教育の接続のあり方の指導助言ができた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	小学校・幼稚園教員、保育士などが一緒に研修することで、相互に連携する必要性について確認することができたため。
		課題	保育士の参加を増やし、保育所（福祉）と小学校（教育）の連携を図る必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	①	就学前教育（保育）の充実	
具体的施策	教員・保育士等の資質向上		
事業内容	・保育協会主催の研修等へ参加		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
京都府保育協会主催の専門課題研修・人権擁護啓発研修等に保育士等が参加し、職員の資質や専門性の向上を図ることができた。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	時宜に適した研修内容を選択し、積極的に参加することで、資質向上に努めているため。
		課題	研修参加時の保育所等における保育体制の確保が必要である。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	①	就学前教育（保育）の充実	
具体的施策	教員・保育士等の資質向上		
事業内容	・教職員研修講座		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢	幼稚園児・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般研修（中堅教職員研修講座など） 開催数 24回 受講者数 732人</li> <li>・専門研修（小学校外国語活動研修講座など） 開催数 2回 受講者数 42人</li> <li>・情報教育研修（ICT活用講座など） 開催数 5回 受講者数 56人</li> </ul> 教員の指導力向上が図れた。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	多くの教職員の参加により、指導力の向上を図ることができたため。
		課題	学校現場がリアルタイムに必要なとする研修内容を常に実施していく必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	②	学校教育の充実	
具体的施策	家庭・地域との連携推進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育だより発行</li> <li>・各校における情報発信への指導助言</li> </ul>		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢 幼稚園児・小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育だよりを発行。(発行回数3回 発行部数19,500部/回)</li> <li>・学校のホームページの更新を指導。</li> </ul> <p>一貫教育の取組、幼稚園児及び小・中学生の活躍の様子、各幼稚園・小・中学校の特色ある取組などの情報を発信することができた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	保護者等へ本市の教育行政情報を周知することができたため。
		課題	より広い市民に向けた情報提供が必要である。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	②	学校教育の充実	
具体的施策	小中一貫教育の推進		
事業内容	・小中一貫教育の推進		
担当課	一貫教育課	事業対象年齢 小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>市内全10中学校ブロックでチーフコーディネーターと教科連携教員の配置によるきめ細かな指導を行い、系統的・継続的な指導を進めることができた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	市内10の中学校ブロックでチーフコーディネーターを設置して、小中一貫教育の円滑な実施ができたため。
		課題	特になし。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	②	学校教育の充実	
具体的施策	新しい教育環境の整備		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・小・中学校の教材及び教具の整備</li> <li>・学校図書館の図書整備</li> <li>・学校給食の環境整備</li> </ul>		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	幼稚園児・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
幼稚園・学校の管理運営に係る経費を適正に執行し、学校で使用する教材や図書の整備、学校給食の環境整備を行い、教育環境の充実に図った。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	各校における教材整備率や図書標準達成率が年々向上しているため。
		課題	教材や図書の整備と併せて、保管に係るスペース確保や書架等の整備が必要である。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	②	学校教育の充実	
具体的施策	ひきこもりや不登校への支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適応指導教室</li> <li>・メンタルフレンドの派遣</li> </ul>		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・適応指導教室 在籍児童生徒数 13人 改善状況 学校復帰 5人、部分登校 2人、好転 5人、変化なし 1人</li> <li>・メンタルフレンドの派遣 8人 改善状況 部分登校 7人、好転 1人</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	事業により、大多数の不登校児童生徒の状況が改善したため。
		課題	適応指導教室の実施内容の充実と、分室の開設など通いやすい地域での実施。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	施設、設備の整備・充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立保育所施設の維持管理及び整備</li> <li>・民間保育所等施設の整備に対する補助</li> </ul>		
担当課	保育支援課	事業対象年齢 0歳～就学前	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>公立保育所については、各園の老朽化の状況を踏まえて必要に応じて修繕等を実施。 民間保育所（園）・認定こども園19園に対して修繕費補助金を交付。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	優先順位を見極めながら、必要に応じた維持管理を実施できたため。
		課題	引き続き優先順位を見極めながら、維持管理に努める必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	施設、設備の整備・充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・小・中学校施設の維持管理及び整備</li> </ul>		
担当課	学校教育課	事業対象年齢 幼稚園児・小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>子どもたちが安全で安心して過ごすことのできる場所の確保のため、幼稚園・小・中学校における老朽化対応修繕、緊急修繕及び法令等に適合させる修繕を行うとともに、三室戸小学校の校舍増築をはじめ、小・中学校におけるトイレ改修等を実施。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	緊急修繕をはじめ日常維持管理は、概ね迅速に対応できたため。
		課題	学校トイレ改修等については、引き続き事業の検討を行う必要がある。また、維持管理においても一部、抜本的な改修が必要なものもある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	安全管理のための取り組み		
事業内容	・保育所等安全運営支援員等の配置		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
公立7園・民間19園で不審者の侵入を防ぐため、保育所等安全運営支援員が来訪者の確認や巡視を行い、児童や保護者の安全確保を図ることができた。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	公立・民間とも支援員の配置を実施し、児童や保護者の安全確保を図ることができたため。
		課題	支援員の能動的な活動を継続できる環境を、引き続きサポートする必要がある。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	安全管理のための取り組み		
事業内容	・学校運営支援員の配置		
担当課	教育総務課	事業対象年齢	幼稚園児・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
学校運営支援員として、幼稚園・小・中学校合計で延べ13,509人が1日4時間以上の活動（来訪者確認・校園内巡視等）を実施。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	当初の目的に沿った活動が展開できているため。
		課題	個々への安全研修の実施、学校運営支援員の高齢化が課題である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	安全管理のための取り組み		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・小・中学校施設の維持管理及び整備</li> <li>・緊急通報システムの設置</li> </ul>		
担当課	学校教育課	事業対象年齢 幼稚園児・小学生・中学生	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>子どもたちが安全で安心して過ごすことのできる場所の確保のため、防犯カメラや緊急通報システムの維持管理を行うとともに、私立幼稚園における安全対策として運営支援員の配置に対して補助を実施。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	防犯カメラの管理及び緊急通報システムの維持管理等問題なく実施できたため。
		課題	特になし。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	施設の開放と有効活用及び放課後等の居場所づくり		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭開放等、子育て世帯への支援</li> </ul>		
担当課	保育支援課	事業対象年齢 0歳～就学前	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>入所していない子と親等に保育所等を開放し、入所児童との交流を通じて、育児についての相談助言を享受する機会を設けた。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	各園で特色ある取り組みができてきているため。
		課題	事業参加者の増加等に向け、さらなる取り組みを検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	施設の開放と有効活用及び放課後等の居場所づくり		
事業内容	・学校施設の地域開放		
担当課	教育総務課・生涯学習課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
学校施設の地域開放における利用実績 小学校使用料 体育館 2,805,950円 運動場 364,050円 教室 3,300円 中学校使用料 体育館 2,231,250円 運動場 2,240,075円 教室 11,000円		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	計画の基本目標と施策の方向性に基づいた具体的施策が、概ね効果的に実施できているため。
		課題	子どもが自由に遊べる場づくりについて検討する。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	施設の開放と有効活用及び放課後等の居場所づくり		
事業内容	・学校施設の地域開放		
担当課	生涯学習課	事業対象年齢 妊婦～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
・西宇治中学校・地域開放型教室利用件数： 視聴覚室69件、音楽室128件、美術室78件、調理室13件、 図書室706人  ・西宇治オープンフェスタ： 利用団体によるコーラスや楽器演奏、バンド演奏などを行った。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	住民団体を中心とした利用があり、また、団体と中学生の交流の機会にも寄与できているため。
		課題	地域開放型教室のうち、利用ニーズの低いもの（調理室）の新たな開拓が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(2) たくましく、心豊かに育つ環境づくり		
取り組み内容	③ 教育・保育の施設整備		
具体的施策	施設の開放と有効活用及び放課後等の居場所づくり		
事業内容	・放課後子ども教室支援事業		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北槇島小学校において概ね月1～2回程度（計23回）開催。（参加人数延べ1,393人）</li> <li>・笠取第二小学校において計168回開催。（参加人数延べ1,351人）</li> </ul>		新たに平盛小学校においても実施予定。	
評価	C	評価理由	ニーズがあると思われる学校ほど余裕教室がないため。
		課題	近隣の公共施設等での開催を検討する。

基本目標	1 子どもの健やかな成長・発達への支援の充実		
施策の方向性	(2) たくましく、心豊かに育つ環境づくり		
取り組み内容	④ 青少年の健全育成の推進		
具体的施策	家庭や地域への啓発		
事業内容	・青少年健全育成協議会・少年補導委員会・連合育友会への支援		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	青少年・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
団体の活動に対して必要な支援を行うことにより、各団体及び各地域による様々な行事・イベントが実施された。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	必要な支援を行ったため。
		課題	活動に携わる人の固定化が課題である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	④	青少年の健全育成の推進	
具体的施策	有害環境対策の推進		
事業内容	・少年補導委員による府一斉立入への協力		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	青少年・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月に府青少年の健全な育成に関する条例に基づき、京都府・宇治市・少年補導委員による一斉立入調査を実施した。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	条例の周知徹底や社会環境の改善に向けた機運を高めることができたため。
		課題	継続した働きかけが必要である。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	④	青少年の健全育成の推進	
具体的施策	社会における教育		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年によるクリーン宇治運動</li> <li>・子ども会連絡協議会に対する支援</li> <li>・子どもの読書活動推進事業</li> </ul>		
担当課	生涯学習課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年団体への呼び掛けにより、塔の島から天ヶ瀬ダムを中心に、クリーン宇治運動を実施。第1回雨天により中止。第2回平成28年11団体171人が参加。</li> <li>・子ども会連絡協議会 球技大会 115人が参加。新春子ども大会 荒天により中止。</li> <li>・子どもの読書活動推進事業 平成28年11月26日(土)に「おはなし会&amp;お気に入りの本に出会おう！」を開催。参加者73人。</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	活動の中止はあったものの、平成28年度も多くの団体・参加者を得たため。
		課題	引き続き多くの方に参加いただけるように呼びかけていく必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり
取り組み内容	④	青少年の健全育成の推進
具体的施策	民間団体等や地域との連携	
事業内容	・青少年健全育成協議会・少年補導委員会・連合育友会への支援	
担当課	教育支援課	事業対象年齢 青少年・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
団体の活動に対して必要な支援を行うとともに、青少年健全育成協議会・連合育友会に対しては、市補助金を支出した。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由 必要な支援を行うことができたため。
		課題 活動に携わる人の固定化が課題である。

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実
施策の方向性	(3)	妊娠期からの切れ目ない支援の推進
取り組み内容	①	妊産婦等への支援
具体的施策	母子健康手帳の交付・活用	
事業内容	・パパママスタート ・窓口交付における啓発	
担当課	保健推進課	事業対象年齢 妊婦、配偶者
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容
窓口での交付とともに、集団で母子健康手帳の交付を行う講座を実施。 ○母子手帳GET記念日 参加者数：286人		平成28年度と同様に引き続き実施するとともに、窓口における啓発を実施予定。
評価	B	評価理由 窓口・教室で、母子健康手帳についての説明を行うことはできたため。
		課題 母子健康手帳の記載をしていないなど、活用できていない産婦がいるため、引き続きあらゆる機会を通し啓発が必要である。